

## ソフトの機能

- ( 1 ) CSV 形式の商品データを一括で取込機能 ( 指定フォーマット )
- ( 2 ) バーコードラベル印字機能
  - ラベルフォーマットは、一般の小売店で販売している書式からラベル発行専用機まで、印字することができます。
  - 更に一般のタグシールは余ったシール位置から始める機能も付いております。
- ( 3 ) XE-A280 用 JAN マスタを一括作成し、SD カードへ保存することができます。
- ( 4 ) CSV 形式で作成して取込んだデータに対して修正ができます。
  - また、商品コードの追加や削除機能があります。
  - 更には、変更したデータを CSV 形式で保存もできます。
- ( 5 ) バーコードシールのレイアウト及びシール内での印字位置変更や出力する項目なども変更ができます。
  - 機能的にはこのソフトに装備されておりますが、操作が大変難しく説明など省力させていただきます ( 本マニュアルには記載いたしません )
  - 必要なお客様はお電話ください。
- ( 6 ) CSV 形式でデータ取込時及び画面で追加・変更などをする時のルールを設定する機能があります。

# XE-A280 JAN マスター一括変換&バーコードラベル発行ソフト

本マニュアルは簡易マニュアルです。

不明な点はお問合わせください。

## 簡易マニュアル

### 手順 (XE-A280 用マスタを SD カードへ保存作成するまで)

- 【1】ソフトウェアをインストールする (ソフトウェアインストールマニュアルを参照)
- 【2】バーコードフォントをインストールする (本マニュアルの最終ページに説明)
- 【3】Excel ソフトウェアで商品マスタを作成する (本マニュアルの (1) JAN コード作成) を参照してください。

注意事項: Excel ソフトで作成したデータは、保存形式が CSV という拡張子で保存してください。例題 JAN マスタ.CSV という名前です。

CSV より前側の名前は自由に作成してください。

JAN マスタ . CSV  
自由に作成      この部分は CSV で必ず保存

一度、保存した CSV 形式のファイルを使用して再度、商品マスタなど情報を編集、保存する場合は JAN コードが以下の商品コードの状態で行わないでください。データが正しく作成されません。(赤い色の部分)



商品コード	商品名称	部門コード
1.2345E+12	スポーツ新聞	1
1.2345E+12	日刊新聞	1
1.2345E+12	ストッキング(黒)	7
1.2345E+12	ミルクチョコレート	5
1.2345E+12	カップラーメン醤油(1.5)	4
1.2345E+12	カップラーメン塩(1.5)	4

1.2345E+12 を正常な値で表示する方法は、Excel で「セルの書式設定 (F)」で表示形式を (数値) を選んでください。

- 【4】CSV 形式で作成・保存されたデータをソフトウェアへ取込みます。
- 【5】画面に表示されたデータを XE-A280 用データへコピー (作成・変換・保存) する  
「(作成・変換・保存) は画面のコピーボタンを押せば一括で処理を行います。」  
この処理を行う時、【保存設定】の設定内容に従って保存されます。

以上が SD カードへマスタの登録作成を行うまでの処理です。

次ページからは、各項目や画面説明などの詳細説明となります。

## (1) JANコード作成

Excel などマスタを一括で作成して、CSV 形式で保存してください。

データレイアウトは以下の通りです。

### 【JANコード作成例題】

PLU/JANコード	名称	単価	部門CD
2736020	ラッキー S・R	320	1
2798321	ラッキー S・M・R	320	1
2757722	ケールミックス 8B	330	1
2721523	ケール・フーズ B	330	1
2792424	ラッキー S・FK	320	1
2725325	ケール	320	1
43306367	カルトン・MS	320	1
2722027	ケール・フーズ 5B	330	1
2725228	ケール・FK・B	320	1
2725529	ケール・M・FK	320	1
49401233	テングー BOX	300	1
2725529	ケールマイルド FK	320	1
27200014859	ラッキー MenL テニス 20P	3200	1
27200018314	ケント Ex3100B 10P	3000	1
27200174447	ケント UMenB 20P	4200	1

データヘッダー部

データの始まり

商品コードは13桁 JAN 又は8桁 JAN で作成します。

### 作成する時の注意事項：

チェックデジット付の商品コードでリストを作成する時には、全ての商品コードがチェックデジット付で統一したデータにしてください。

例えば：ある商品はチェックデジットありの13桁、別の商品はチェックデジット無の12桁と言ったようにコードの混在がない様にしてください。データが正常に取りこまれません。

商品コードにおいて、JAN13桁で、先頭に00が2個ついている場合は、JANとして扱いますが正式にはUPC-A扱いになります。(特に問題はありません。)

また、8桁 JAN で先頭が0、1個の場合 UPC-E 扱いとなります。ご注意ください。

商品名の長さは、全角8文字で、半角16文字です。

これ以上の長さがある場合は自動的に8文字又は16半角以内の長さにカットされます。

カットは先頭文字から数えてカットします。

商品単価(商品価格)

部門CDはこの商品が該当する部門コードと紐付けます。

紐付け処理を行わなかった場合は、レジ集計データ上に現れませんのでご注意ください。

以上のことに注意してデータを作成して、保存する時にCSV形式で保存してください。

また、元データはExcel形式で保存してください。

CSV形式のデータを修正することは行わないでください。

## 【保存設定】ボタンの説明

XE-A280 データ保存先指定  
SD カードフォルダー名

バーコード発行枚数  
初期値

CSV 取込データが  
チェック済あり又は  
無の指定をします。

The screenshot shows the 'File Copy' dialog box with the following settings and callouts:

- ファイル作成先:** E:¥SEND¥ (Callout: XE-A280 データ保存先指定 SD カードフォルダー名)
- 印刷発行枚数:** 1 (Callout: バーコード発行枚数 初期値)
- C/D自動計算:** あり なし (Callout: CSV 取込データがチェック済あり又は無の指定をします。)
- JAN優先:** する しない (Callout: 1)
- データ作成セット初期値:**
  - 自動削除: 0:対象 1:非対象
  - エントリータイプ: 3:Open and Preset 1:Open, 2:Preset, 0:Inhibited
  - まとめ値引TBL: 0

Buttons: 保存, 閉じる. Rev 1.0.1

## 【データ作成セット初期値】

この項目は、SD カードヘデータを変換する時に指定します。

基本的には変更必要はありません。この項目はレジの運用に係るものです。

この項目で表示している名称や用語は、レジのマニュアルと同じものを使用しております。

**自動削除** 対象・非対象はレジ内部設定で JAN コードの有効期間内に、対象 JAN コードが未使用なら、削除するか、しないかを設定するものです  
(詳細はレジマニュアルを参照してください。)

**エントリータイプ** 通常は、3番のオープンプリセットをご使用ください。  
(詳細はレジマニュアルを参照してください。)

**まとめ値引TBL** JAN 商品をまとめ値引き対象として登録するかどうかを指定します。  
(詳細はレジマニュアルを参照してください。)

### 1 の項目についての注意事項

海外タバコや輸入商品で7桁6桁以上の商品コードを使用する場合は、  
**JAN 優先** しない に設定してご使用ください。コードが変わってしまいます。  
一方、自社商品や6桁以上のコードを JAN として取り扱って且つ、バーコードを作成したい場合には、**する** に設定してご使用ください。

## メイン画面

### 枚数、開始行、開始列

この項目は一般のタグシールなどを使用する時に便利な機能です。

バーコードラベル発行機を使用する場合は1、1、1、を指定します。

一般のタグシールを使用する場合は発行枚数と、印字開始位置の指定を行います。

(読込ファイルヘッダあり)(読込ファイルヘッダなし)

CSVでデータを作成した時に、JANコード、商品名などヘッダーを付けたまま作成し取込む場合は、**あり**を指定して取込みます。

ヘッダーなしの場合は、**なし**を選んで取込みます。

### ファイル場所とファイル名

CSVで作成したマスタの場所とその名称を表示します。

任意の場所に作成した場合は、ファイル名の右の **参照** で選んで指定してください。

### 固定1から固定5

バーコードシールに任意の文字を全シールに共通で印字する為の入力する欄です。

文字数はシールの大きさに依存しますので、調整しながらとなります。

【読込】一度、読込を行ったファイルは、毎回呼び出しを行う必要がなく、このボタンを押してデータ表示を行うことができます。

【枚数コピー】選んだ商品コードのバーコード発行枚数を基準にその行より下の全ての行の数値に反映させる為のボタン

【コピー】XE-A280用SDカードへデータを一括変換し、保存のボタンです。

指定場所は、SDカード以外へもできます。

【CSV保存】表示及び取込んだデータを編集して、再度CSVデータで保存する時に使用します。

【印字】バーコードシールなどへの印刷ボタンです。

【プレビュー】印刷イメージを表示します。

【印刷設定】プリンターを指定します。通常プリンター又は、指定プリンターの設定を指示

【保存設定】いろいろな設定（詳細は前項）

【閉じる】ソフト終了ボタン